

令和3年度 笹下保育園 保育計画(全体の計画)

|                                |   |  |  |   |  |  |  |                                 |
|--------------------------------|---|--|--|---|--|--|--|---------------------------------|
| 保育理念<br>(事業運営方針)               |   | 1. 憲法と児童福祉法に基づき、子どもたちが健やかに育つ権利を守り、保護者と力を合わせてより良い保育を進めていきます。<br>2. 子どもたちがのびのびと生活し、登園が待ち遠しくなるような魅力ある保育園づくりをめざします。<br>3. 保護者が安心して働けるように支援し、地域の子育て支援に貢献します。                |  |   |  |  |  |                                 |
| 育みたい資質・能力                      |   | 《知識及び技能の基礎》・《思考力、判断力、表現力等の基礎》・《学びに向かう力、人間性等》   |  |   |  |  |  |                                 |
| 保育方針                           |   | 子どもの発達に見合った生活の中で人への信頼感を育て情緒の安定をはかります。子どもを取り巻く大人、友だち、自然とのかかわりの中で主体的な活動、遊びを大切にします。地域における子育て支援の役割を担い、地域社会との連携を大切にします。   |  |   |  |  |  |                                 |
| 保育目標                           |   | ○自分で考えて行動する子 ○友だちと一緒に遊ぶ子 ○豊かな感性を持つ子  |  |   |  |  |  |                                 |
| 保育姿勢                           |   | 保護者や子どもから安心してゆだねられる存在となります。子どもと一緒に楽しくあそびながら、子ども同士のかかわりを大切にします。人とのかかわり方のモデルとなり、子どもが互いに相手の気持ちをわかりあえるように援助します。  |  |   |  |  |  |                                 |
| 延長保育                           |   | 平日7:00～20:00土曜日7:00～18:30 延長保育を実施します。長時間の保育が子どもの心身の負担にならないように配慮すると共に、クラス担任も延長保育の担当をすることで保護者と顔を合わせることができるように職員配置をしています。延長保育では、年齢の違う子どもと一緒に楽しく食事を取って、ゆったりと遊べるように配慮しています。 |  |   |  |  |  |                                 |
| 子育て支援                          |   | 園庭解放(開園日)・交流保育(月1回)・育児講座(年1回)・一時保育実施   |  |   |  |  |  |                                 |
| クラス                            |   | ひよこ  | りす   | うさぎ   | きりん  | くま   | らいおん   |                                 |
| 年間保育目標                         |   | 《受容され安心して過ごす》<br>・一人一人のこどもの生活リズムが安定し、安全で清潔な環境の中で心地よく過ごせるようにする。<br>・甘えや要求を十分受け止め、愛着や信頼関係をはぐくみながら周りの人への関心、かかわりを広げる。  | 《発語を促し、思考や人間関係の基礎を培う》<br>・保育者との信頼関係の中で、自分を素直に出し、人とのかかわりを楽しむ、安心して生活する。<br>・五感を使った探索活動を通して、いろいろなものに興味を持つ。<br>・物の名前、自分の思いや欲求を言葉にし、人とのかかわりに広げる。    | 《身辺の自立とともに外界への興味を広げる》<br>・保育者との安定したかかわりの中で、身の回りのことを自分でしようとする。<br>・思いや欲求を言葉で表したり、保育者や友だちと言葉のやり取りを楽しむ。<br>・様々なあそびを通して、友だちと一緒にあそぶ楽しさを知る。 | 《友だちとたくさん遊び、他者との関係を身に付ける》<br>・簡単な生活の流れや習慣がわかり、身の回りのことを自分でしようとする。<br>・思ったこと、感じたことを自分なりの言葉で伝えたり、表現する。<br>・身体能力の発達とともに、様々な遊びを経験する。<br>・友達とのつながりを広げていく中で相手の思いに気づく。 | 《ルールを守り自分で考えて行動する》<br>・進んで身近な環境に興味をもって取り組み、様々な経験をする。<br>・日々の生活やあそびの中で必要となる基本的な生活習慣や態度を身に付ける。<br>・自分の思いをコントロールし、相手を思いやる気持ちや譲り合う心を育てる。 | 《様々な経験を通して豊かな感性を身に付ける》<br>・見通しを立てて行動し、自信を持って健康で安全に生活する。<br>・豊かな感性や想像力を養い、自分の力を発揮したり、表現する。<br>・友達を認め合いながら、協力して取り組み、やり遂げることで達成感や喜びを味わう。<br>・身近な自然や社会現象に興味や関心を持ち、探求心を高める。 |                                 |
| 養護                             | 生命の保持<br>専門職との連携  | ・つねに身体の状態を細かく観察し疾病や異常の発見に努め保健的な対応を図る。一人ひとりの子どもの生活リズムを大切に、食事・睡眠・排泄などの生理的欲求を満たす。いろいろな食品や形態に、個々に応じた離乳を進める。<br>・専門職は専門性を活かして適切に対応する。                                       | ・保健的で安全な環境を維持し、快適な生活ができるよう整える。嗜好や心身の状況を把握しながら無理なく乳児食に移行する。感染症に対する予防に努める。<br>・基本的な生活習慣については、一人ひとりの状態に応じ、落ち着いた雰囲気の中で行う。<br>・探索活動が十分できるような環境を整える。 | ・基本的な生活習慣について、自分でしようとする気持ちを尊重する。<br>・活動しやすい環境を整え、全身を使う遊びなど様々な遊びを取り入れる。  | ・基本的な生活習慣が定着するよう援助する。<br>・決まりを守って安全に生活できるよう促す。   | ・生活に必要な基本的な態度を身に付け、適切な行動がとれるように援助する。   | ・健康増進が積極的にはかれるよう援助する。<br>・自ら判断し、意欲的に生活するよう促す。  |                                 |
|                                | 情緒の安定   | ・ゆったりとした家庭的な雰囲気の中で特定の保育士との愛着関係を築く。<br>・欲求を満たしながら応答的にかかわる。<br>・保護者との信頼関係を築くとともに保護者の相談に応じ保護者の支援に努める。   | ・子どもの気持ちを受容し、共感しながら信頼関係を築く。<br>・一人ひとりの状況に配慮し、欲求を適切に満たす。<br>・自我の育ちを見守り、その気持ちを受け止めるとともに、友達との関わり方を丁寧に伝える。   | ・保育士が仲立ちとなって、友達の気持ちや友達との関わりを丁寧に伝えていく。<br>・保育士との信頼関係を基盤に情緒の安定を図る。  | ・情緒が安定し、自発的な活動ができるよう援助する。<br>・個々の不安を受け止め、落ち着いた過ごせる場所や時間に配慮する。  | ・情緒が安定し自己を十分に発揮して活動することを通して、やり遂げる喜びや自信を持つことができるように配慮する。  | ・相手の気持ちを理解し、相互に必要な存在であることを伝える。   |                                 |
| 保育の内容<br>教育(幼児期の終わりまでに育ってほしい姿) | 健康な心と体  | 健康   | 健康   | 身回りのことを自分でしようとする  | 身回りのことができるようになり、基本的な生活習慣が自立する  | 基本的な生活の仕方を理解して行動する   | 良い生活習慣が身につく必要活動自分でこなす  | 生活の場を整え、見通しをもって行動する             |
|                                |   |  | 毎日必ず外気に触れる   | 楽しく食事を十分に眠る   | 進んで戸外で遊ぶ   | いろいろな遊びの中で十分に体を動かす   | 危険な場所や災害時などの行動の仕方がわかる  | 自分の健康に関心を持ち病気の予防などに必要な活動を進んでこなす |
|                                |   |  | 徐々に生活のリズムを身につける  | 天気や気候の良い日は戸外で遊ぶ   | 大型遊具などであそんでみる  | 様々な活動に親しみ楽しんで取り組む  | 正しい遊具の使い方がわかりルールを守って遊ぶ   | 安全に気をつけて行動する                    |
|                                |   |  | 楽しんで食事をし、安心して眠る  |   |  |  |  | 明るく伸び伸びと行動し充実感をあじわう             |
|                                | 人間関係  | 身近な人と関わりが通じ合う  | 安心できる保育士等との関係を作る   | 安心できる保育士等との関係のもとで生活する   | 保育士や友達との安定した関係の中で共に過ごす喜びを味わう   | 友達の良さに気づき一緒に活動する楽しさを味わう  | 自分でできることは自分でする   | 決まりを守り自分で考えて行動する                |
|                                |   |  | 身近な大人や友達に関心を示し親しみをもち自らかかわろうとする   | 友達や保育士の模倣をして遊ぶ  | 簡単なきまりのある遊びをしてみる   | 共同の遊具や用具を大切にしみんで使う   | 友達と積極的に関わりながら喜びや悲しみを共感しあう  | 自分の思ったことを相手に伝え相手の思っていることに気づく    |
|                                |   |  | 自我の芽生えと共に自己主張をする   | 保育士が仲立ちとなってごっこ遊びをする   | 良いこと悪いことを認識する。   | 友達と協力して物事をやり遂げようとする気持ちを持つ  | 高齢者をはじめ地域の人々など生活に関係の深い人に親しみをもち   |                                 |
|                                |   |  |  |   |  |  |  | 異なる文化を持った人に親しみをもち               |
|                                | 言葉  | 思考力による伝え合い・言葉  | 喃語などで自分の欲求を表現し応答的な関わりをしてもらう  | 保育士の応答的な関わりや話しかけにより自らことばを使おうとする   | 保育士と一緒にごっこ遊びなどをす中で言葉のやり取りを楽しむ  | 言葉や話に興味や関心を持ち親しみをもち聞いて話したりする   | したいことしてほしいことを言葉で表現したりわからないことを尋ねる   | 人の話を聞き、相手に分かるように話す              |
|                                |   |  | 自分の意志や欲求を伝えようとする   | あそびややり取りの中で、大人言葉の理解する   | 簡単な挨拶や生活の言葉を使う   | 経験したことを自分なりに言葉で表現する  | 生活の中で必要な言葉がわかり使う   | 生活の中で言葉の楽しさや美しさに気づく             |
|                                |   |  |  | 簡単な絵本を日常的に読んでもらう  | わらべ歌を楽しむ   | 簡単な挨拶ができる  | 親しみをもち日常のあいさつをする   | 日常生活の中で文字などで伝える楽しさを味わう          |
|                                |   |  |  |   |  | 絵本や物語などに親しみ興味を持って聞き創造する楽しさを味わう   | 文字への興味を持つ  | いろいろな体験を通じてイメージや言葉を豊かにする        |
| 環境                             | 身近なものに関わり感性が育つ  | 整えられた清潔な環境で気持ちよく過ごす  | 行動範囲を広げて探索活動を十分に行う   | 様々なものに興味を持って関わり遊びをたのしむ  | 自然に触れて生活しその大きさや美しさ不思議さなどに気づく   | 身近な動植物に親しみをもち大切に   | 作物を育てたり味わうなどして生命の尊さに気づく  |                                 |
|                                |   | 安全な場所で十分に探索活動をする   | 園庭など安全な場所で自由にあそぶ   | 園外に出かけて様々な地域の環境に触れる   | 季節により自然や人間の生活に変化があることに気づく  | 自然現象に関心を持ち遊びや生活に取り入れようとする  | 日常生活の中で数量や図形などに関心を持つ   |                                 |
|                                |   | 戸外に出かけて自然に触れる  | 好きな遊びができるように室内環境を設定する  |   |  | 身近な物や遊具に興味をもって関わり考えたり試したり工夫して遊ぶ  | 地域の生活に興味や関心を持ち地域の行事に参加する   |                                 |
|                                |   |  |  |   |  | 身近な簡単な標識や文字などに興味を持つ  | 資源の循環など環境保全に対する知識を身に付ける  |                                 |
| 豊かな感性と表現                       | 豊かな感性と表現  | 保育士の歌や声を聞いて安心して過ごす   | 歌ったり手遊びをしたりリズムに合わせて体を動かす   | 生活の中で様々な音・色・形・香りなどに気づき感性を養う   | 水・砂・土・紙・粘土など様々な素材に触れて楽しむ   | 描いたり作ったりすることを楽しみそれを遊びに使ったり飾ったりする   | 生活の中で感動した経験を描いたり表現したりする  |                                 |
|                                |   | オルゴールの音ややさしい音楽を聴いて心地よさを知る  | 小麦粉粘土などの安全な素材をつかって遊ぶ   | 音楽を聴いてイメージをふくらませ身体を動かす  | 音楽に親しみ日常的に歌を歌ったり、簡単な楽器を使って遊ぶ   | いろいろな素材や用具に親しみ工夫して遊ぶ   | 自分のイメージを動きや言葉などで表現したり演じて遊ぶ   |                                 |
|                                |   | 音楽や保育士の歌に合わせて体を動かす   | 聞く見る触れる嗅ぐ味わうなどの経験を感じ覚の働きを豊かにする   | 並べたりつなげたりして表現する   | 描いたり作ったりすることを楽しむ   | リズム打ちやメロディ楽器を経験してみる  | 一緒に歌ったり合奏したりする楽しさを味わう  |                                 |
|                                |   |  |  |   |  |  |  |                                 |
| 食育                             | 「食育計画」に基づき、各年齢ごとに計画する<br>※作物栽培とクッキング…作物の栽培をすることで、育てる活動を経験し、作物や生産者に対する感謝の気持ちを醸成する。収穫物などを使って簡単な調理をすることで、作って食べる楽しさを味わう<br>※食習慣の形成…食具の使用を含めて、年齢にあった食事の際のマナーを身につけるとともに、栄養に興味を持ち、望ましい食品を自ら摂取できる力を養う |  |  |   |  |  |  |                                 |
| リトミック                          | 「笹下保育園リトミック」に基づき、週1回実施する<br>※音楽に合わせた表現遊びをすることで、楽しく身体の運動機能の発達を促す<br>※「からだ」全体を意識的に動かし、全身の発達をめざす   |  |  |   |  |  |  |                                 |

